

## お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

**【研究課題名】** 乳癌患者における1年間のアロマターゼインヒビター投与が骨格筋量に及ぼす影響についての検討

**【研究機関】** 愛媛大学医学部附属病院 乳腺センター

**【研究責任者】** 亀井 義明（乳腺センター センター長）

### 【研究の目的】

現在、ホルモン受容体陽性乳癌の患者さんに対し術後の再発予防のためにアロマターゼ阻害薬を処方していますが、アロマターゼ阻害薬が乳癌患者さんの骨格筋量にどのような影響を及ぼすについては分かっていません。本研究では、アロマターゼ阻害薬投与前後の骨格筋量の変化を調べることで、アロマターゼ阻害薬が骨格筋に及ぼす作用を明らかにすることを目的としています。

### 【研究の方法】

2011年9月から2017年7月までの間に当院で乳癌と診断し手術を行った患者さんのうち、手術の前および術後1年にCTもしくはPET-CTを撮影している患者さんを対象とします。（ただし、術前化学療法を施行した方、転移再発乳癌の患者さんは除きます。）CT画像を用いて、骨格筋量の指標の1つとされる第3腰椎レベルの腸腰筋の体積、容積を測定します。アロマターゼ阻害薬を投与していない患者さんとアロマターゼ阻害薬を投与された患者さんの腸腰筋の1年間の変化を測定することで、アロマターゼ阻害薬の骨格筋に及ぼす影響を調べます。

### 【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人

を特定できる情報は一切含まれません。

**【情報管理責任者】** 乳腺センター 山下 美智子

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、**【お問い合わせ先】**までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

**【お問い合わせ先】**

愛媛大学医学部附属病院乳腺センター センター長 亀井 義明

〒791-0295 愛媛県東温市志津川

電話番号:089-960-5327